



AGER 2016

アムウェイ・グローバル起業家精神調査レポート
Amway Global Entrepreneurship Report

変化する労働環境に
おける起業家精神



「人々は起業家精神にあふれた未来を望んでいる」

今日、労働環境は数年前とは様変わりし、世界各地の人々が従来の職場を離れ、起業家の道を歩みだす傾向が強くなっている。自分で起業する意欲のある者は多いが、そのために必要なスキルやリソースをすでに備えていると考えているのかどうか調査を実施した。

その結果が2016年版「アムウェイ・グローバル起業家精神調査レポート」にまとめられている。

今回の調査は過去最大のものであり「変化する労働環境における起業家精神」に焦点を当てている。45カ国、5万人以上の方に回答いただき、世界各地の人々が起業をどのようにとらえているかが浮き彫りとなった。調査によれば、今後5年間で、従事する可能性が高い職業選択肢として自営業が想定されている。また、世界各地の回答者の過半数は、顧客開拓とその基盤構築

に自信があり、それ自体が更に仕事の時間を柔軟なものにするために欠かせないスキルであることも明確になった。

こうした事実はすべて、起業家が今後の経済また社会における重要な役割を果たすことをさらに裏付けるものである。また今回の調査で、特にミレニアル世代が望む自己実現の機会を得るために起業することも明らかとなっている。起業家は雇用創出とコミュニティへの投資を通じてグローバル経済を強化している。起業への姿勢や願望、不安を理解することで、私たちは起業家に更にやさしい社会づくりを構築する支援ができると考えている。

ダグ・デヴォス
社長

スティーブ・ヴァンアンデル
会長

調査概要



調査対象者

50,861人

14～99歳の男女50,861人
(各国の年齢層別ターゲット)



調査対象国

45カ国

アジア：中国、インド、日本、韓国、マレーシア、
台湾、タイ、ベトナム

欧州：オーストリア、ベルギー、ブルガリア、クロアチア、
チェコ共和国、デンマーク、エストニア、フィンランド、
フランス、ドイツ、イギリス、ギリシャ、ハンガリー、
アイルランド、イタリア、ラトビア、リトアニア、オランダ、
ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、スロバキア、
スロベニア、スペイン、スウェーデン
中南米：ブラジル、コロンビア、メキシコ
北米：アメリカ、カナダ

オーストラリア、ノルウェー、ロシア、南アフリカ、スイス、
トルコ、ウクライナについては、地理的もしくは政治的理由で
上記地域別カテゴリで言及することができないため、
世界の平均値として算出する。



第7版



調査期間

2016年4月～6月



調査方法

対面調査／電話調査

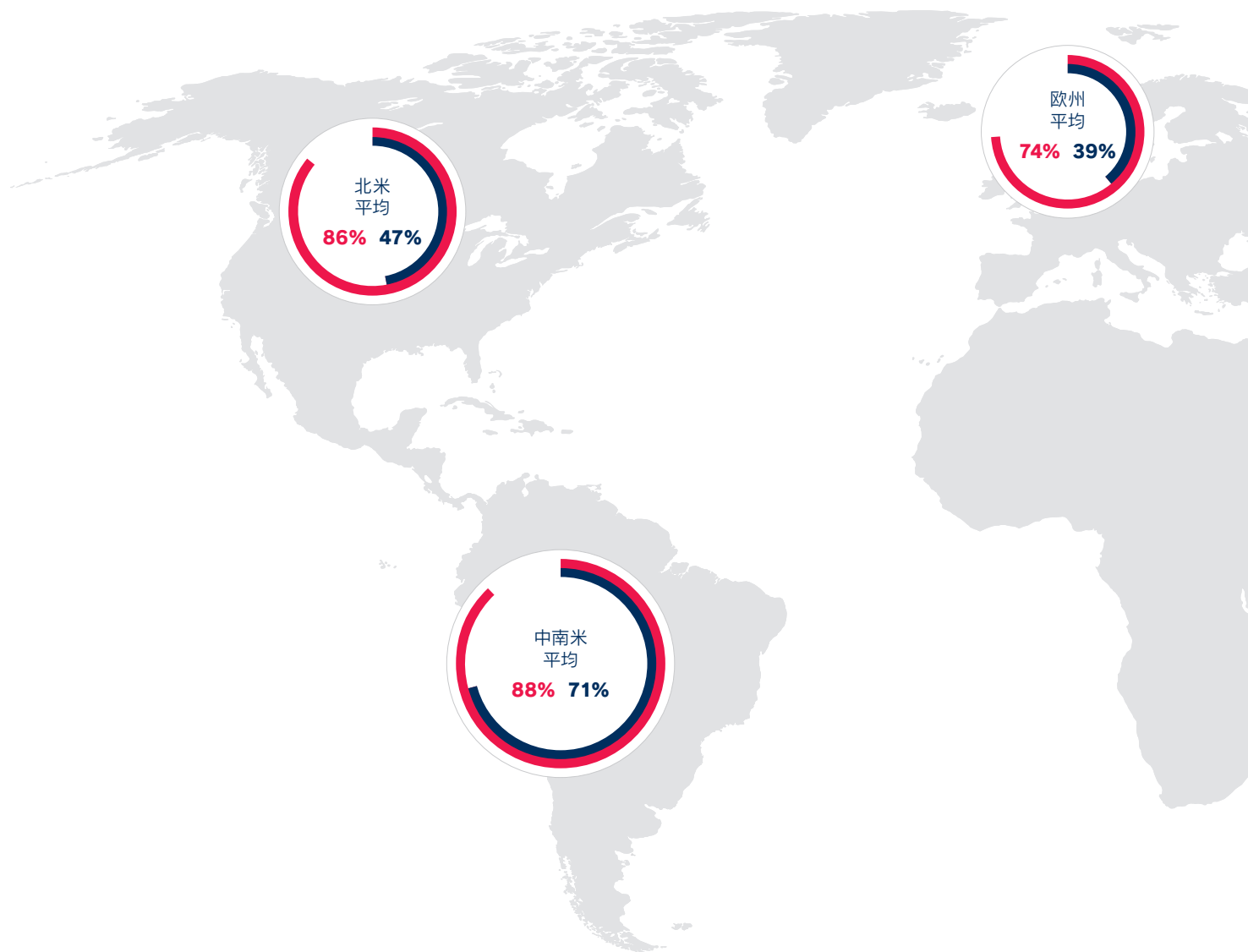


調査機関

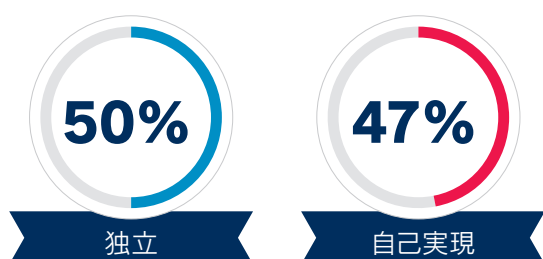
GfK (ニュルンベルク/ドイツ)

AGER2016地域別全体像

P.5-6: 高く推移する「起業へのポジティブな姿勢」と「起業家に対するポテンシャル」



P.7-8: 起業に最も重視される「独立」と「自己実現」



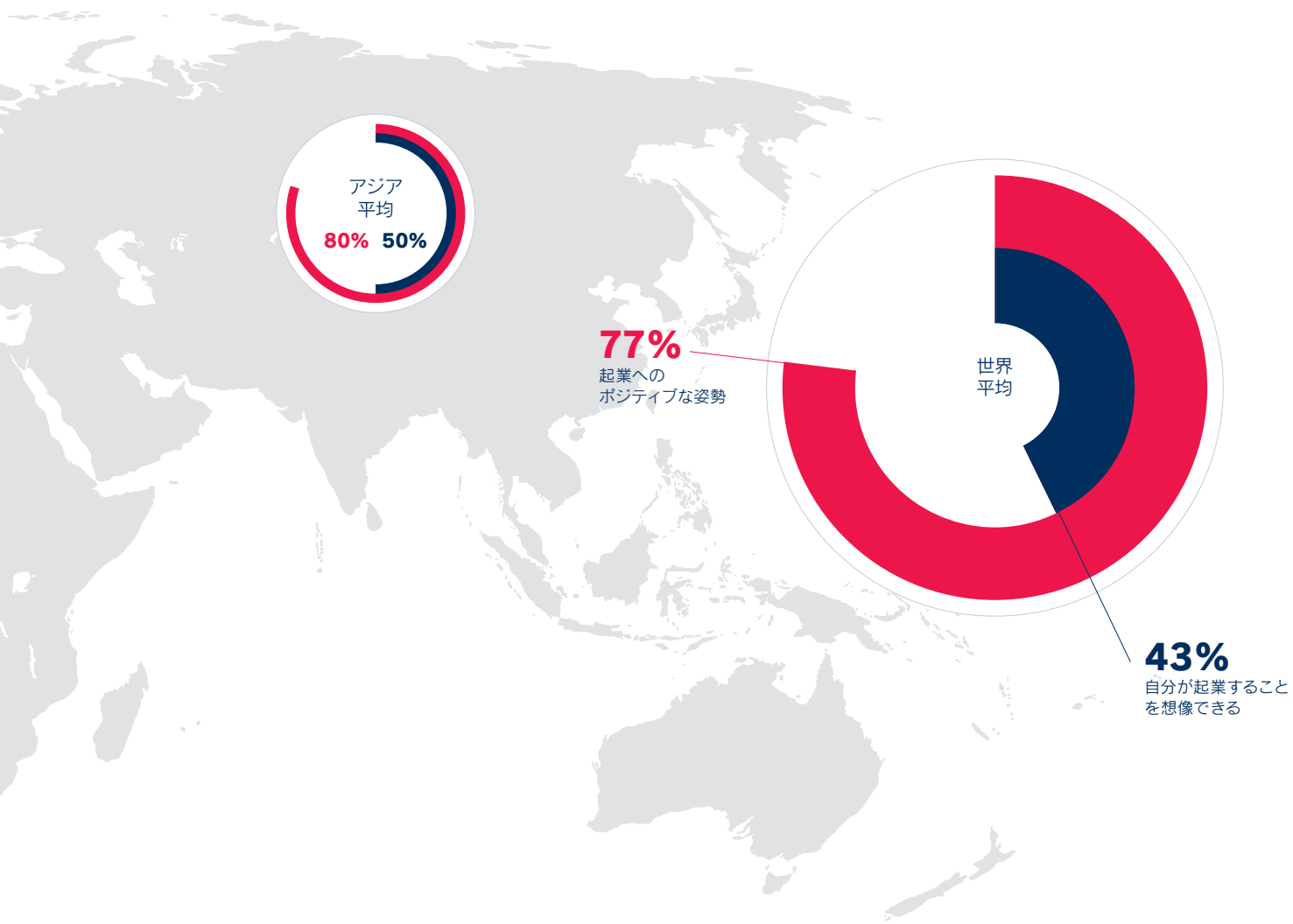
P.9-10: 昨年同様のAESI値 (アムウェイ起業家精神指標)

50

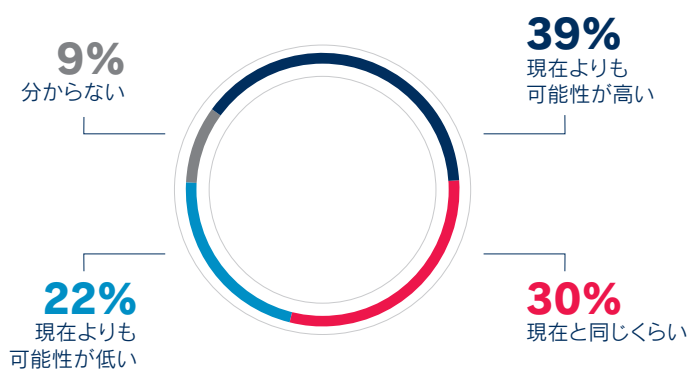
56% 願望

46% 実行可能性

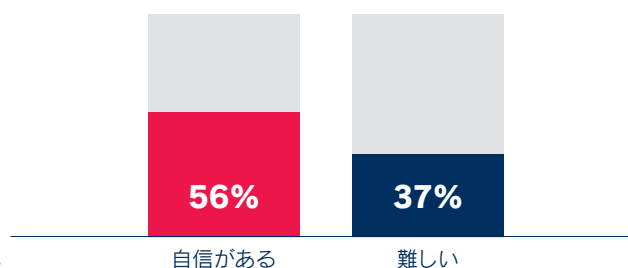
49% 安定性



P.11-12: 将来、起業する可能性が高いと答える回答者



P.13-14: 顧客開拓と獲得に自信があると答える回答者

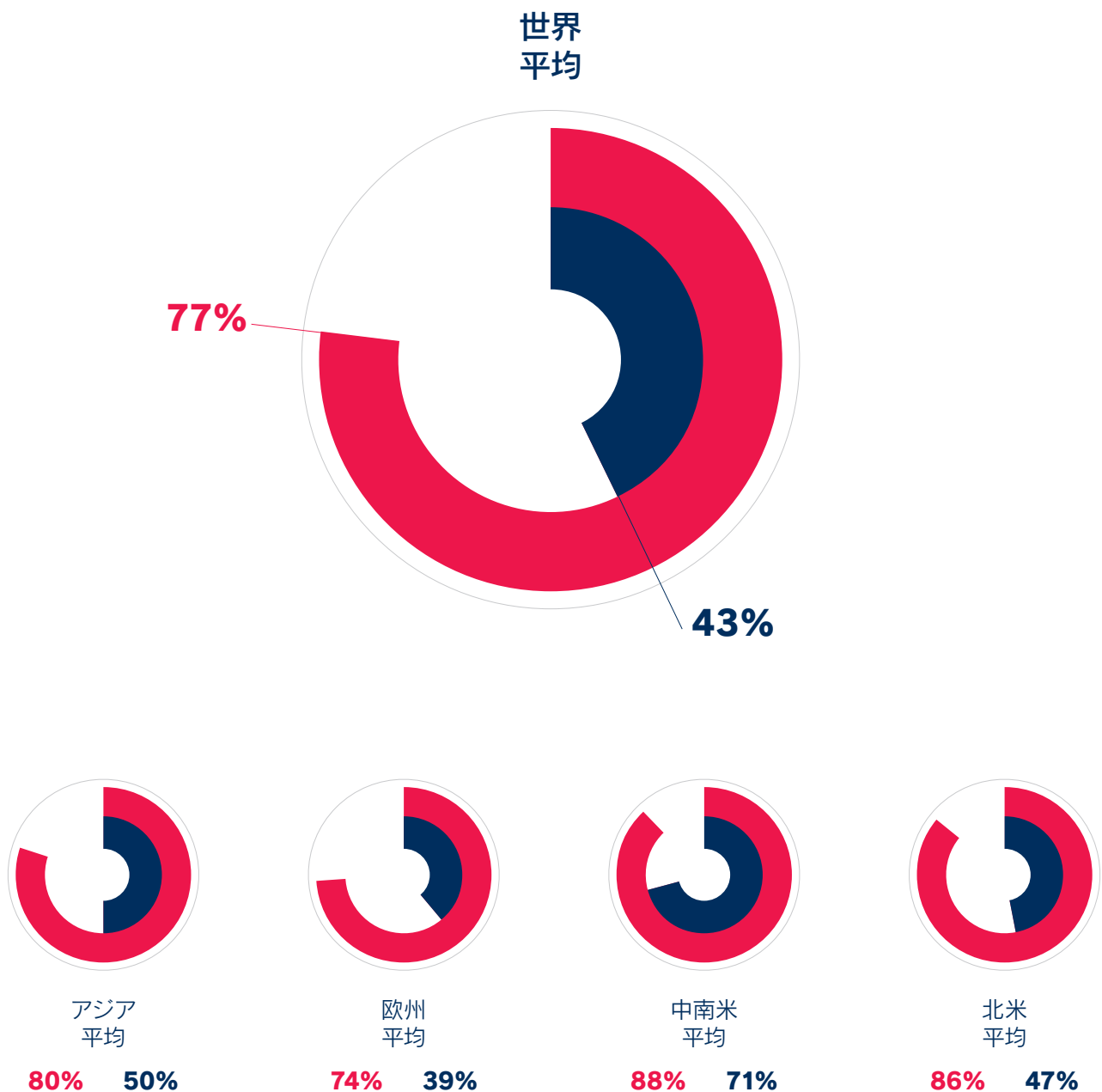


積極性と起業ポテンシャル

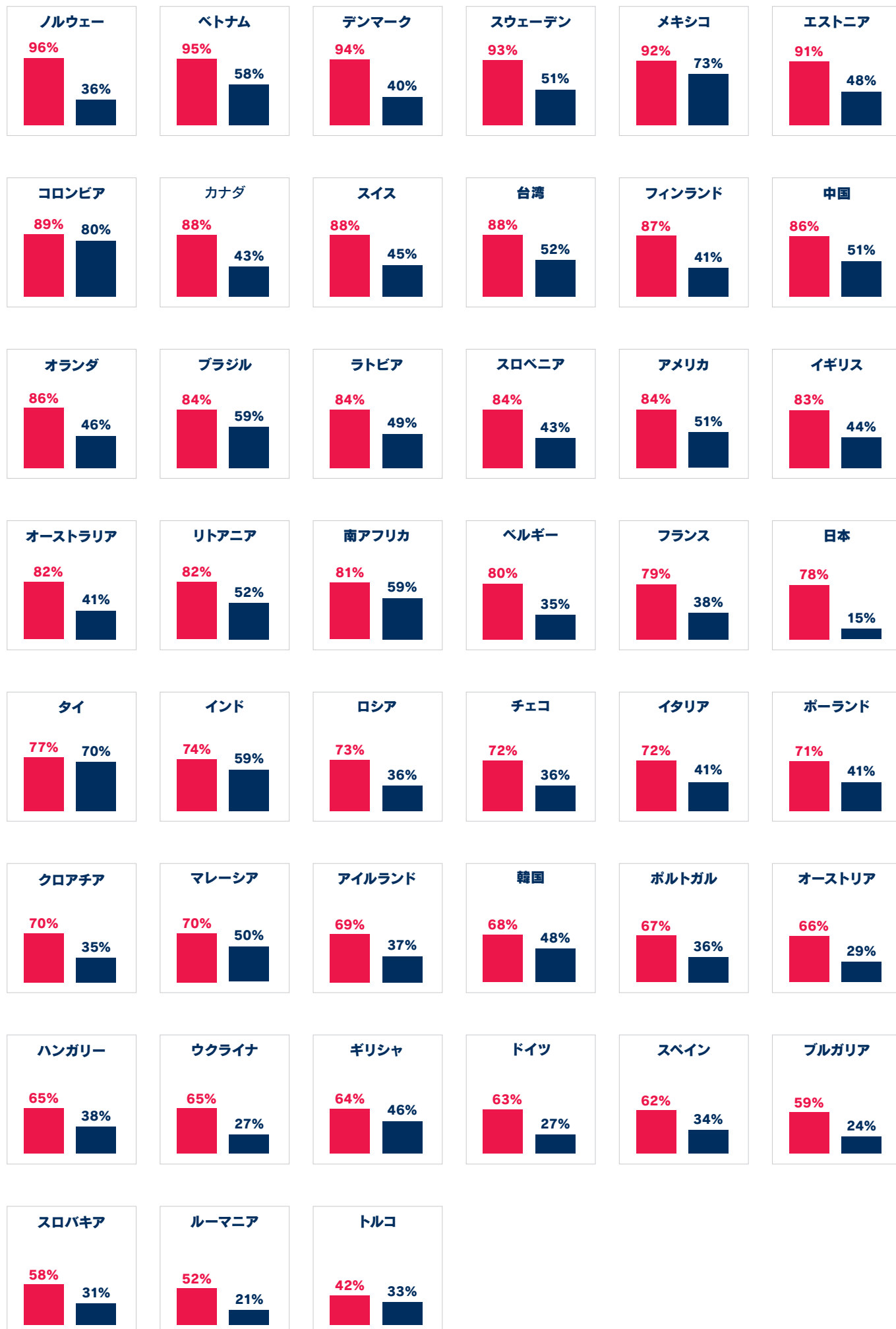
質問1: 起業家精神についてどのように思いますか? 自分が起業することを想像できますか?

回答:

- 起業へのポジティブな姿勢
- 起業家に対するポテンシャル (起業することを想像できる回答者)



調査結果: 前年と同様、世界的に起業へのポジティブな姿勢が強い。起業家に対するポテンシャルも一定の水準を維持している。次項では、調査結果を起業へのポジティブな姿勢の割合の大きい国から順に並べている。

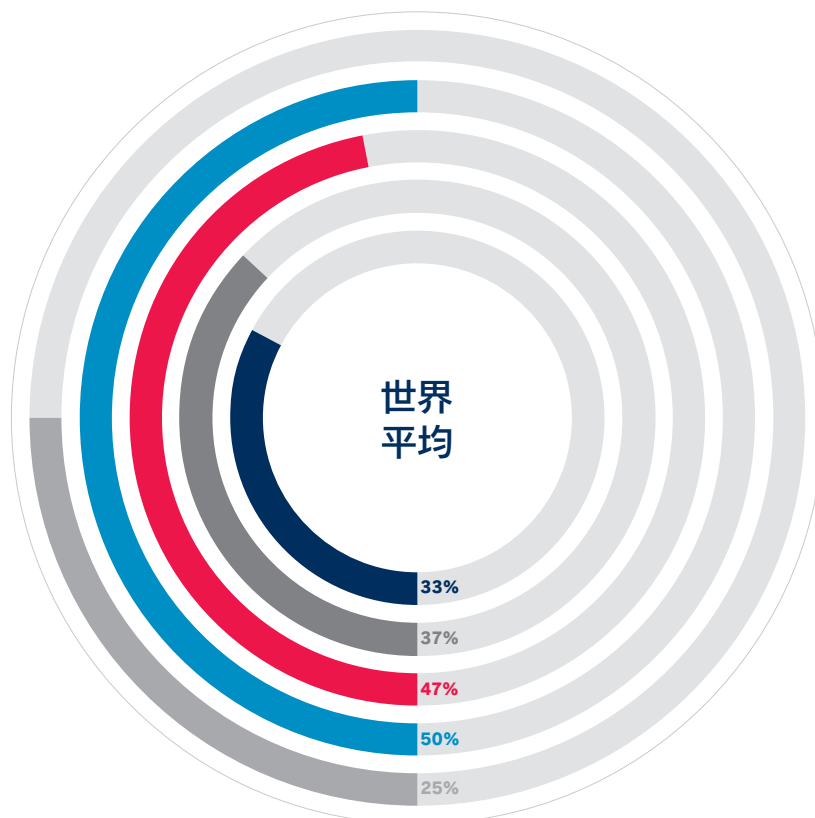


起業する理由

質問2：次の項目のうち、起業する理由としてあなたにふさわしいものはどれですか？

回答：

- 家族、余暇時間およびキャリアと両立しやすい
- 副収入の見込み
- 自己実現：自身のアイデアの実現性
- 雇用主から独立し、自らが経営者となる
- 雇用市場への復帰、失業の代替策



50% 50% 54%
53% 29%



25% 32% 44%
49% 23%

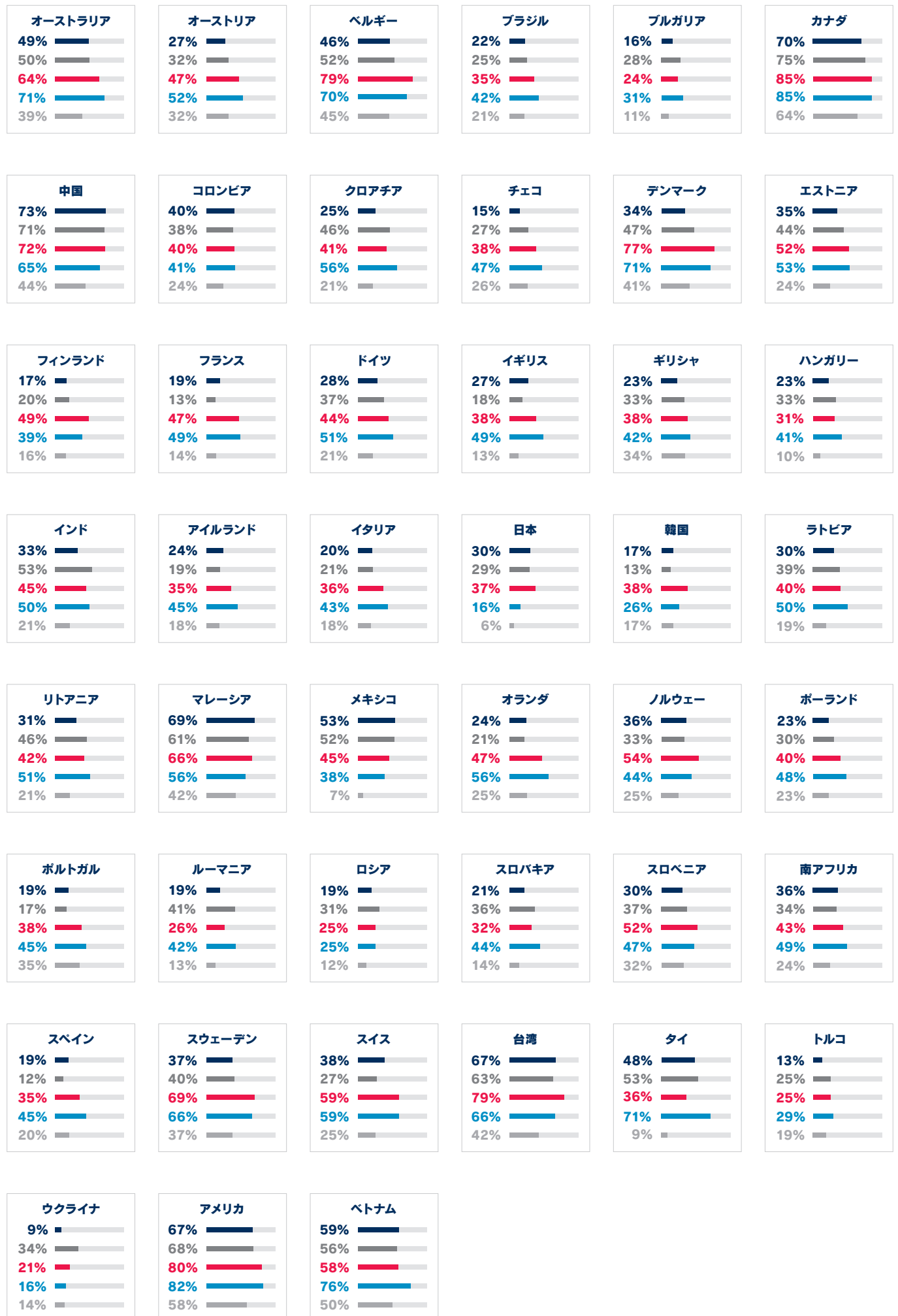


38% 38% 40%
40% 17%



69% 72% 83%
84% 61%

調査結果：過去数年と同様、起業する上で最も重視している点として挙げたのは「独立」および「自己実現」であった。次項では、国別の調査結果を国名のアルファベット順で並べている。回答項目の順序は、本項の上部に示したものと同様である。

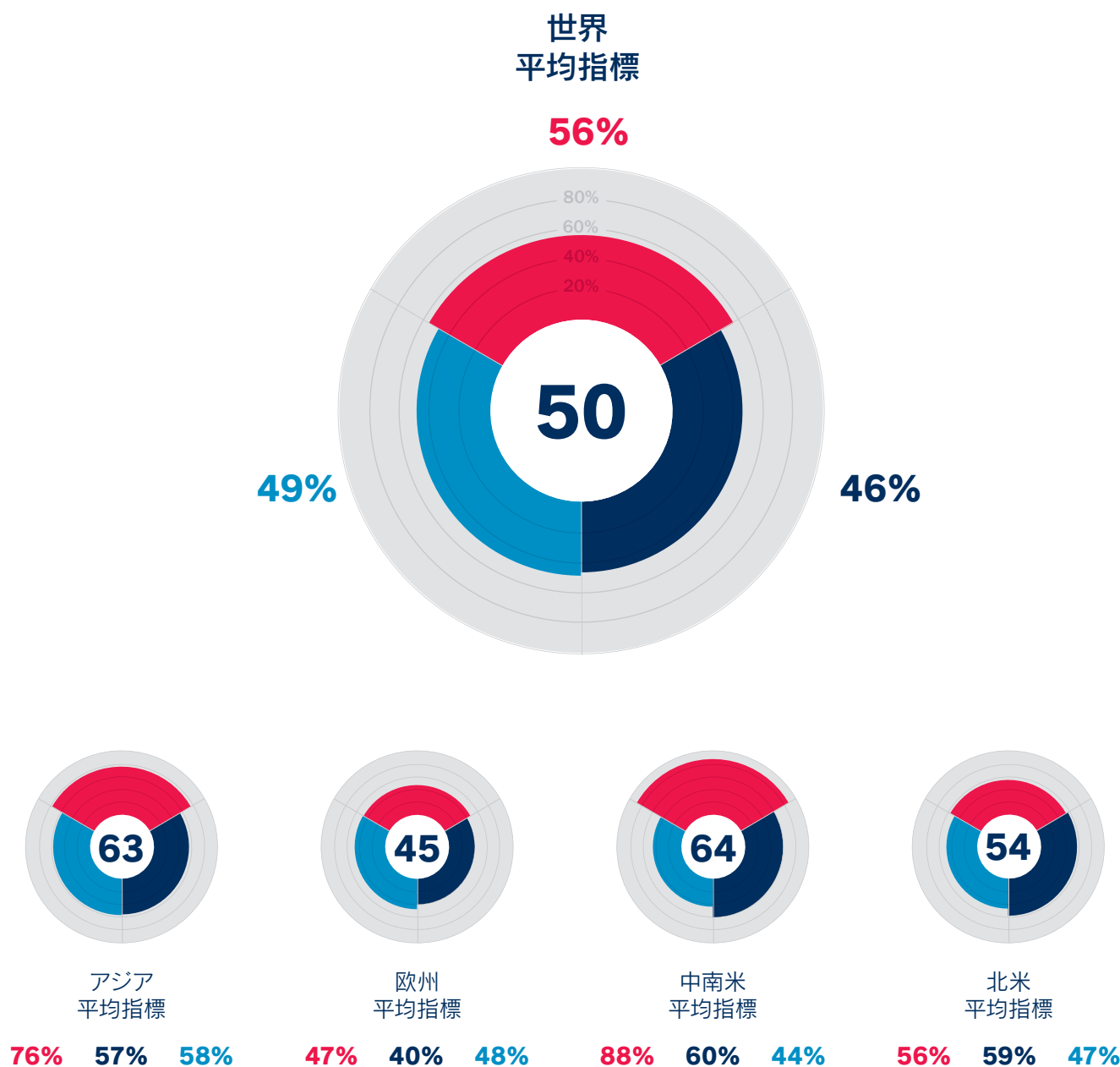


アムウェイ起業家精神指標

質問3: 自分自身について考えた時、以下（計画的行動、態度の一貫性、社会規範および知覚行動制御に基づく理論）のどれに合致しますか？

回答:

- 起業は、自分のキャリア形成にとって望ましい機会になる（願望）
- 自分には起業に必要なスキルやリソースがある（実行可能性）
- 家族や友人により、起業を思いとどまることはない（安定性）



調査結果: アムウェイ起業家精神指標 (AESI) には、3つの側面: 「願望」、「実行可能性」、および「安定性」が含まれている。指標の世界平均は前年とほぼ同様。また「願望」が最も強く、続いて「安定性」および「実現可能性」となっているが、世界全体では大きな差はない。次項では、指標値の高い国から順に並べている。

順位	指標値	国名	願望	実行可能性	安定性
1位	81↑4	ベトナム	91%	79%	74%
2位	80↑1	インド	92%	71%	78%
3位	77↓2	タイ	87%	67%	76%
4位	74↓5	中国	77%	77%	69%
4位	74 0	南アフリカ	72%	72%	79%
6位	71↑2	ブラジル	82%	66%	66%
7位	70↓3	マレーシア	82%	63%	65%
8位	64↓10	メキシコ	93%	58%	40%
9位	59↓1	リトアニア	78%	42%	58%
9位	59↓11	スロベキア	66%	54%	56%
11位	57↓2	コロンビア	89%	57%	26%
12位	56↑3	アメリカ	61%	61%	47%
13位	55↑2	オランダ	53%	54%	58%
14位	54↑5	スウェーデン	62%	58%	42%
15位	53↓1	フィンランド	55%	42%	63%
16位	52 0	チェコ	59%	40%	56%
16位	52↓1	デンマーク	60%	52%	45%
18位	51 0	オーストラリア	54%	57%	43%
18位	51↑1	カナダ	50%	56%	46%
18位	51↓1	ギリシャ	63%	36%	55%
21位	50↑2	イギリス	48%	55%	47%
21位	50 (新)	台湾	70%	47%	32%
23位	48↑4	韓国	64%	37%	44%
24位	47↑8	フランス	34%	51%	55%
24位	47↑2	ラトビア	49%	40%	51%
24位	47↑3	ノルウェー	47%	53%	41%
24位	47↑1	スロバキア	55%	35%	51%
28位	46↑5	ベルギー	47%	45%	45%
28位	46↓4	イタリア	49%	43%	46%
28位	46↑2	ポルトガル	45%	39%	54%
31位	45↓2	スイス	42%	47%	47%
32位	44 0	エストニア	49%	35%	48%
32位	44↓8	アイルランド	43%	47%	42%
32位	44↓18	トルコ	48%	37%	48%
35位	40↑12	クロアチア	27%	43%	51%
36位	39↑2	ハンガリー	40%	23%	55%
36位	39↓5	スペイン	41%	38%	39%
38位	36↑1	オーストリア	31%	32%	44%
39位	34↑3	ドイツ	31%	32%	40%
40位	33↓5	ルーマニア	34%	21%	45%
40位	33↑1	ロシア	44%	23%	33%
40位	33↓1	ウクライナ	35%	26%	37%
43位	32↑3	ポーランド	27%	34%	36%
44位	26↓9	ブルガリア	34%	20%	25%
44位	26↑7	日本	42%	13%	24%

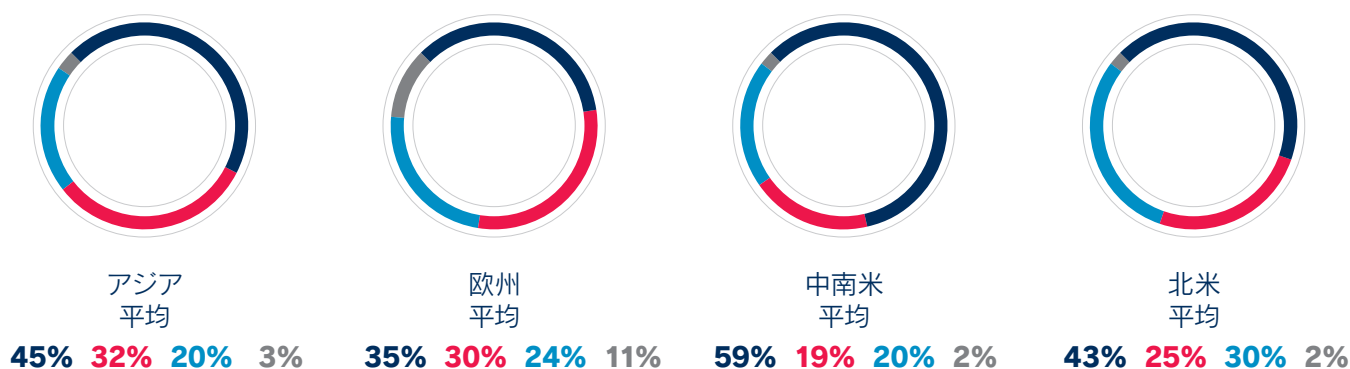
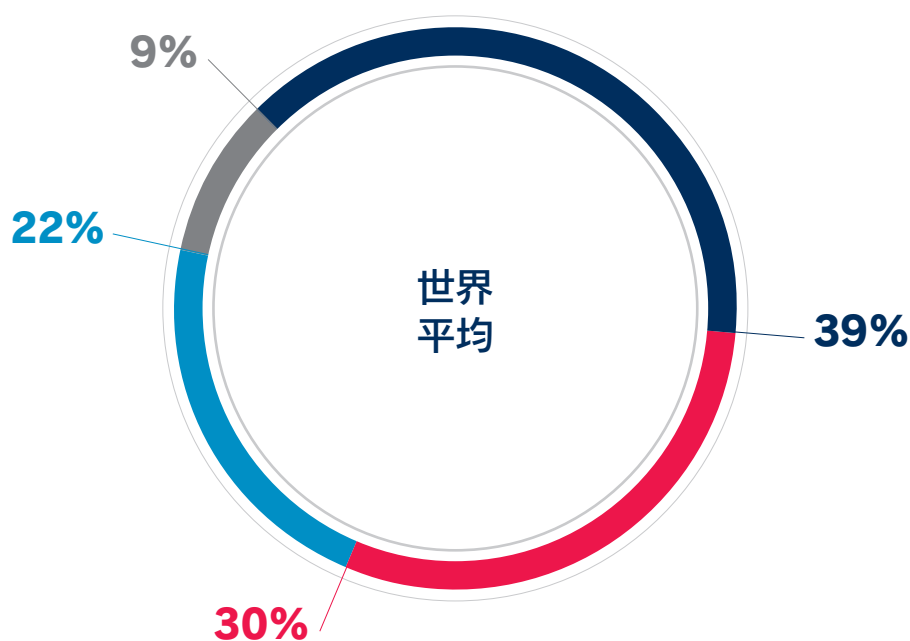
類似したスコアを持つ国の順位は、データの小数点以下（非表示）の違いによるもの。矢印と数字は前年指標数値からの変化を示す。

自営業の未来

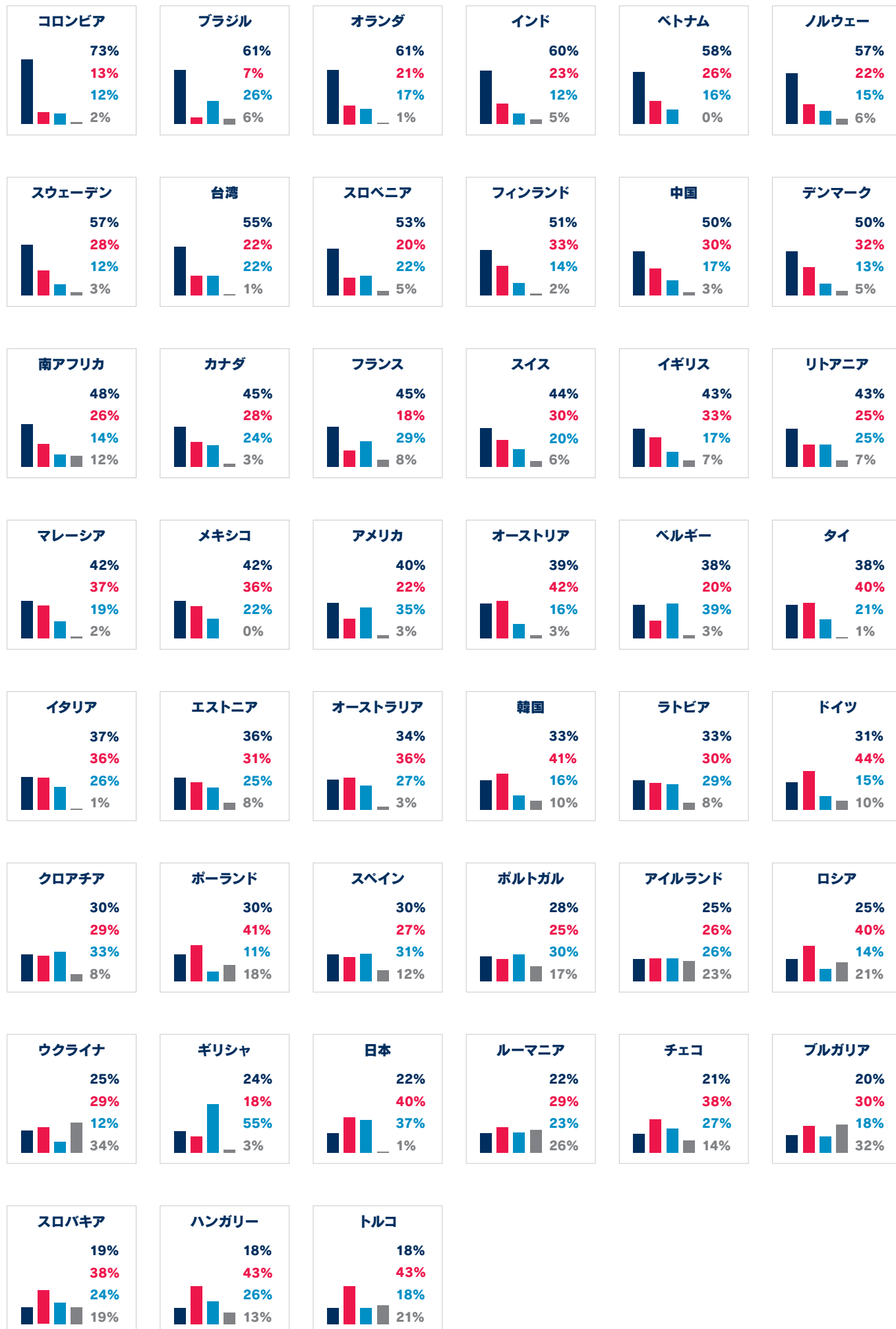
質問4：自営業は今後5年間にどのように発展していると思いますか？5年後、自分の国の人々は…

回答：

- 現在より、自営業に就く可能性が高い（専業・兼業含む）
- 現在と同じくらい、自営業に就く可能性がある（専業・兼業含む）
- 現在よりも、自営業に就く可能性は低い（専業・兼業含む）
- 無回答



調査結果：今後5年間に自営業を選択する可能性が高くなるだろうと考えている者が多数派を占める。将来、自営業を選択する人が減る可能性があると考えた回答者は5分の1に過ぎない。次項では、調査結果について自営業に就く可能性が高いとみる割合の大きい国順に並べている。

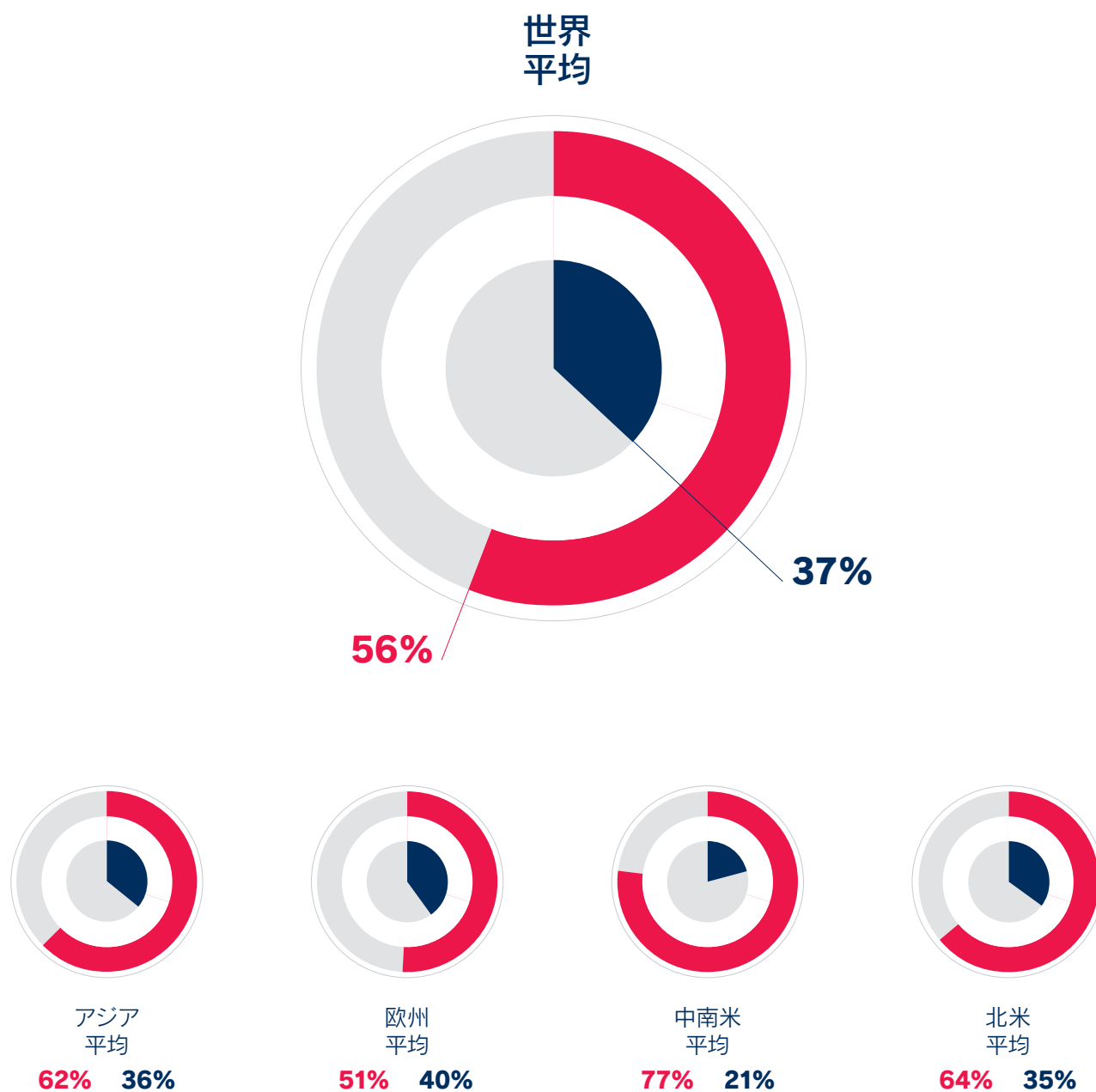


顧客開拓と獲得への自信

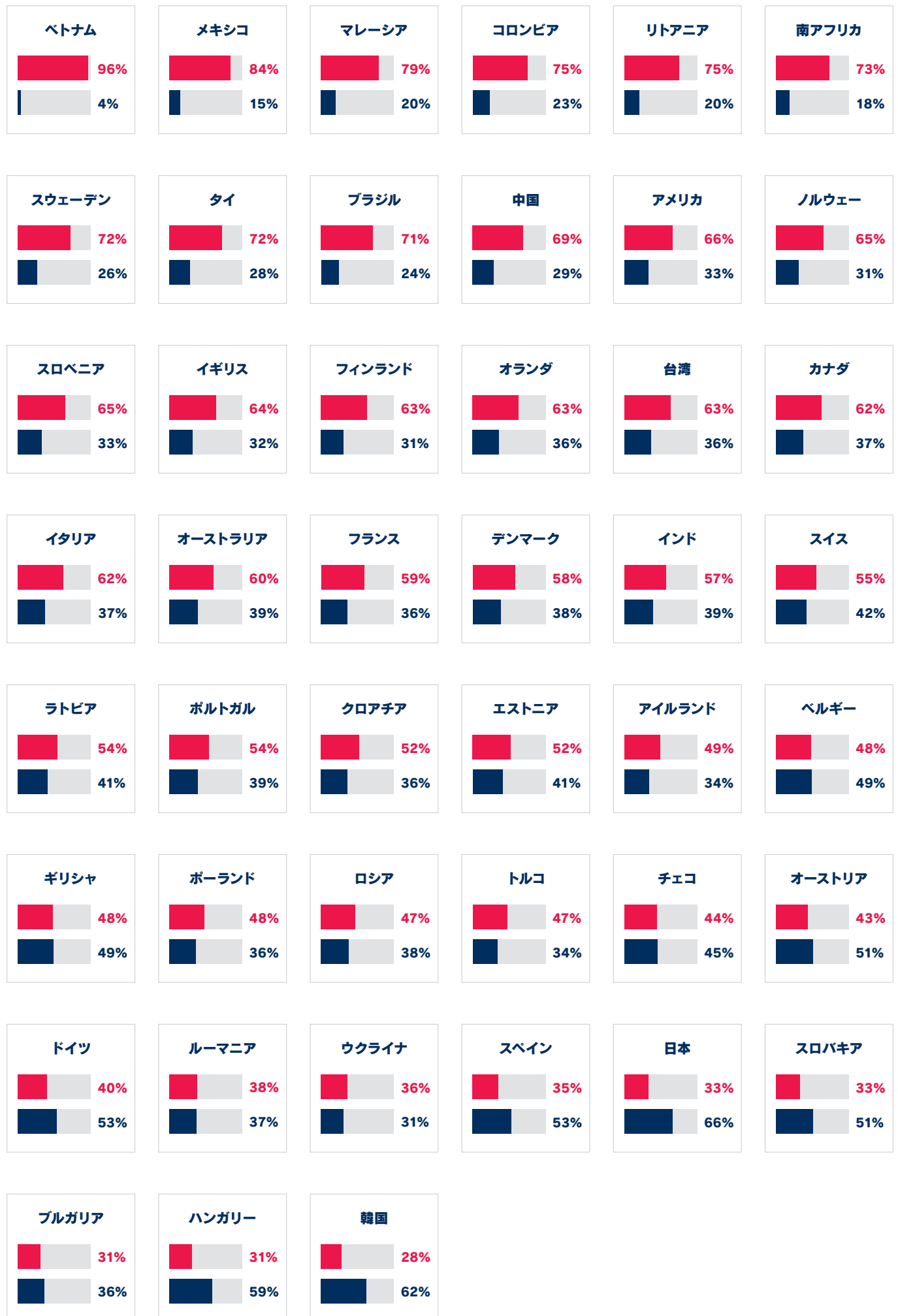
質問5: 経営者として顧客獲得のために新規で開拓しなければならないとしたら、どのように感じますか?

回答:

- 自信がある
- 難しい



調査結果: 世界各地の回答者の過半数が、顧客開拓と獲得について自信があると感じているが、これは起業において基本的かつ不可欠なスキルである。次項では「自信がある」と回答した割合の大きい国から順に並べている。



AGERの沿革

2008

回答者数:1,000人

アムウェイがドイツで起業家精神調査を開始。

2009

回答者数:900人

アムウェイがドイツで起業家精神のイメージについて調査を継続。

2010

回答者数:12,000人

アムウェイが、欧州11カ国を対象に調査した「アムウェイ欧州起業家精神調査レポート」を初めて刊行。テーマは、起業家精神の未来。

2011

回答者数:13,000人

調査対象国を1カ国増やして12カ国を対象とした「アムウェイ欧州起業家精神調査レポート」を刊行。テーマは、次世代の起業家。

2012

回答者数:18,000人

「アムウェイ欧州起業家精神調査レポート」の対象国を16カ国に拡大。テーマは、危機における起業家精神の可能性の発揮。

2013

回答者数:26,000人

初となるグローバル・調査レポートAGERの刊行。調査対象国は24カ国。テーマは、起業家の推進と失敗の恐れの払拭。

2014

回答者数:44,000人

AGER調査対象国は、BRICs（ブラジル、ロシア、インド、中国）を含む38カ国に拡大。
テーマは、起業家教育の前進：起業家として生まれるのか、起業家として育つのか。

2015

回答者数:50,000人

アムウェイ起業家精神指標（AESI）の導入。調査対象国は44カ国に拡大。
テーマは、起業家精神の推進。



AGER@amway.com